

学校給食における地産地消の取り組みについて(日田市学校給食センター)

	平成19年度	平成22年度	備考
調理食数	6,000食	5,685食	平成22年5月1日現在
日田産米	100パーセント	100%	48,630kg
日田産野菜	16パーセント	18.60%	12,605kg/67,472kg
米を含む地元農産物使用状況	49パーセント	52.74%	
その他 参考となるもの		たけのこ、なし、ミズナについては100%、白菜48.8%、大根32.4%、えのき91.4%日田産を使用	

その他 (議会答弁より作成)	■ 安定的に間違いなく商品が納入できれば、地元産品を使うのが最適だと考えている。 ■ 日田市学校給食運営協議会 ・ 給食献立検討部会、給食費部会、給食指導部会から構成。 メンバーは、教職員、保護者、栄養士、行政職員 ・ この協議会の中で、協議した結果、御飯が週に3回、パンが週に2回となっている。
地産地消を進めるにあたって壁となっているもの	数量がそろわない。 ・たとえば平成23年6月納入分で ほぼ毎日使用する玉ねぎについて 2,301kg中 日田産は997kg使用(43.3%)、にんじんについて1,518kg(うち日田産0kg)である。

平成22年度実績	天瀬学校給食共同調理場	大山学校給食共同調理場	前津江学校給食共同調理場
調理食数	457食	333食	128食
日田産米	98.28%	100%	100%
日田産野菜	20.12%	28.09%	29.17%
重量	1483.3kg／7371.7kg	1595.2kg／5679.0kg	819kg／2807.5kg
米を含む地元農産物使用 状況	48.63%	52.74%	53.73%
その他 参考となるもの	米は月ごとに学校給食会に注文。 追加の際は日田産とは限らない。		